

セクション 1：識別情報

1.1. 製品識別情報

製品の形態：混合物
製品名：Valsure® Enzymatic Cleaner
製品コード：1C52

1.2. 製品の目的用途

物質/混合物の使用：酵素洗浄剤

1.3. 責任者の名称、所在地、および電話番号

会社名
STERIS Corporation
郵送物の宛て先：
P.O.Box 147
St. Louis, MO 63166 USA
所在地：
7501 Page Avenue
St. Louis, MO 63133 USA
問い合わせ電話番号：1-800-548-4873 (お客様サービスヘルスケア製品)
ウェブ：www.steris.com
電子メール：asksteris_msds@steris.com

会社情報
ステリスジャパン株式会社
東京都千代田区麹町5丁目1番地
電話：03-5210-1521
Fax：03-5210-1522

1.4. 緊急時電話番号

緊急時番号：1-314-535-1395 または CHEMTREC：1-800-424-9300

セクション 2：危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

分類 (GHS)
皮膚刺激 2 H315
眼刺激 2A H319
呼吸器感受性 1 H334

2.2. ラベル要素

GHS ラベル表示

危険有害性絵表示 (GHS)



注意喚起語 (GHS)

: 危険

危険有害性情報 (GHS)

: H315 - 皮膚刺激
H319 - 強い眼刺激
H334 - 吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ。

注意書き (GHS)

: P261 - ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。
P264 - 取扱後は手と露出した部位をよく洗うこと。
P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P284 - 【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。
P302+P352 - 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
P304+P340 - 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P305+P351+P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P332+P313 - 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。
P337+P313 - 眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。
P342+P311 - 呼吸に関する症状が出た場合：医師/毒物対策センターに連絡すること。
P501 - 内容物/容器を国や地方自治体の規制、および国際規制に従って廃棄すること。

2.3. その他の危険有害性

可燃性粉じんである少量の物質を含む。乾燥して蓄積すると空気中に可燃性粉じんが濃縮されるおそれがあり、発火して爆発を起こしうる。

2.4. 不明な急性毒性 (GHS)

情報なし

Valsure[®] Enzymatic Cleaner

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77、No. 58/2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

セクション 3：組成・成分表示

3.1. 物質

該当なし

3.2. 混合物

名称	製品識別情報	%	分類 (GHS)
1,2-プロピレングリコール	(CAS No) 57-55-6 (REACH No) 01-2119456809-23-0168	20~30	分類できない
クエン酸	(CAS No) 77-92-9 (REACH No) 01-2119457026-42-0067	1~5	可燃性粉じん 眼刺激 2A、H319
エタノールアミン	(CAS No) 141-43-5 (REACH No) 01-2119486455-28-0038	1~5	可燃液体 4、H227 急性毒性 4 (経口)、H302 急性毒性 4 (皮膚)、H312 急性毒性 4 (吸入)、H332 皮膚腐食性 1B、H314 眼の損傷 1、H318 STOT SE 3、H335 水生急性 3、H402 水生慢性 3、H412
C9-C11 アルコールエトキシレート	(CAS No) 68439-46-3	0.5~1.5	急性毒性 4 (経口)、H302 眼の損傷 1、H318
サブチリシン (蛋白質分解酵素)	(CAS No) 9014-01-1	0.1~1	急性毒性 4 (経口)、H302 皮膚刺激 2、H315 眼の損傷 1、H318 呼吸器感受性 1、H334 STOT SE 3、H335 水生急性 1、H400 水生慢性 1、H410

H フレーズの全文：セクション 16 を参照

セクション 4：救急処置

4.1. 救急処置の説明

一般的な救急処置：患者に意識がない場合は、絶対に口から何も与えない。気分が悪い時は、医師の診察/手当てを受けること（その際、原因になったと思われる物質のラベルを見せる）。

吸入した場合の救急処置：呼吸困難を起こした場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、毒物対策センターまたは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合の救急処置：汚染された衣類を脱ぐこと。影響を受けた領域を 15 分以上、水浸しにすること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合の救急処置：水で 15 分以上注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。刺激が続く場合は医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合の救急処置：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い時は、毒物対策センターまたは医師に連絡すること。

4.2. 急性および遅発性の両方における最も重要な症状および影響

症状/損傷：刺激。敏感な人はアレルギー反応を起こすおそれ。

吸入した場合の症状/損傷：吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ。

皮膚に付着した場合の症状/損傷：皮膚刺激。

眼に入った場合の症状/損傷：強い眼刺激。

飲み込んだ場合の症状/損傷：飲み込むとおそらく有害であるか、悪影響を及ぼすおそれ。

慢性症状：通常の使用条件下では予測されない。

4.3. いずれかの緊急な診療および必要な特別治療の適応

医師の診察/手当てを受けることが必要な場合は、製品容器またはラベルを見せること。

セクション 5：火災時の措置

5.1. 消火剤

適切な消火剤：周囲の火災に適した消火剤を使用する。

不適切な消火剤：激しい水流を使用しないこと。激しい水流は灼熱の液体を飛び散らせるおそれ。

5.2. 物質または混合物から生じる特別な危険

火災の危険性：非可燃性。

爆発の危険：本製品は爆発性ではない。可燃性粉じんである少量の物質を含む。乾燥して蓄積すると空気中に可燃性粉じんが濃縮されるおそれがあり、発火して爆発を起こしうる。

反応性：通常の条件の下では危険反応は起こらない。

5.3. 消防士に対するアドバイス

予防的措置 火災：化学的の火災を消火する際は注意を払うこと。

Valsure[®] Enzymatic Cleaner

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77, No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

消防方法：消火による流出液が排水管や水源に入らないようにすること。火災による煙霧や熱分解による蒸気を吸入しないこと。
消火時の保護措置：呼吸用保護具など、適切な保護具を装着しないで火災現場に入らないこと。
危険な燃焼生成物：酸化炭素（CO、CO₂）。窒素酸化物。

セクション6：漏出時の措置

6.1. 個人の安全対策、保護具および緊急処置

一般的措置：適切な産業衛生・安全性実践に従って取り扱う。

6.1.1. 緊急要員以外の担当者

保護具：適切な身体保護具（PPE）を使用すること。

緊急処置：不要な人物を避難させること。

6.1.2. 緊急要員

保護具：清掃クルーは適切な保護具を付けること。適切な身体保護具（PPE）を使用すること。

緊急処置：不要な人物を避難させること。漏れを止めること（それが安全である場合）現場を換気すること。

6.2. 環境上の注意

下水と公共用水に入るのを防ぐこと。

6.3. 拡大防止および清掃の方法および用具

拡大防止のため：流出したものは、移動するのを防ぎ、下水や水路に入るのを防ぐため、土手や吸収材で封じ込めること。

清掃方法：流出したものを直ちに清掃し、廃棄物は安全に処理すること。流出したものを不活性物質で吸収したりして封じ込めた後、適切な容器に入れること。流出した場合、所轄官庁に連絡すること。

6.4. 他のセクションの参照

セクション8：「暴露防止および保護措置」を参照。

セクション7：取り扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取り扱いのための注意

安全な取り扱いのための注意：皮膚、眼、衣類への接触を避けること。ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。推奨されている個人用保護具を着用すること。

衛生上の措置：適切な産業衛生・安全性手順に従って取り扱うこと。飲食前、喫煙前と職場を出る時にも、刺激性の少ない石鹼水で手など露出した部位を洗うこと。

7.2. 安全な保管のための注意と避けるべき製品

保管条件：乾燥し、涼しくて換気の良い場所で保管すること。直射日光、極度に高いまたは低い温度および避けるべき物質から離して維持/保管すること。使用しないときは容器を閉じた状態にする。

避けるべき製品：強酸。強塩基。強酸化剤。アルカリ属。ハロゲン族。イソシアン酸塩。

7.3. 特定の最終用途 その他の追加情報なし

超音波洗浄器での使用、および病院における洗浄器・殺菌装置および他の同様の装置での使用を含む手動での洗浄/予備洗浄。本液体洗浄剤は外科手術用器具および他の医療器具の洗浄用に設計されている。医療用途専用。

セクション8：暴露防止および保護措置

8.1. 管理指標

セクション3に記載され、ここに記載されていない物質については、製造元、供給元、輸入元、または以下を含む適切な諮問機関により暴露限界が確立されていない：ACGIH (TLV)、NIOSH (REL)、OSHA (PEL)、カナダ州政府、またはメキシコ政府。

サブチリシン（蛋白質分解酵素）（9014-01-01）		
米国 - ACGIH	ACGIH 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³
米国 - NIOSH	NIOSH REL (STEL) (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³
アルバータ州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³
ブリティッシュコロンビア州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³
マニトバ州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³
ニューブランズウィック州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³ （蛋白質分解酵素）
ニューファンドランド・ラブラドール州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³
ノバスコシア州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³
ヌナブト準州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³ （蛋白質分解酵素）
ノースウェスト準州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³ （蛋白質分解酵素）
オンタリオ州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³
プリンスエドワードアイランド州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³
ケベック州	PLAFOND (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³ （蛋白質分解酵素）
サスカチュワン州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³
ユーコン準州	OEL 上限 (mg/m ³)	0.00006 mg/m ³ （蛋白質分解酵素）
エタノールアミン（141-43-5）		
メキシコ	OEL TWA (mg/m ³)	8 mg/m ³
メキシコ	OEL TWA (ppm)	3 ppm

Valsure[®] Enzymatic Cleaner

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77、No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

メキシコ	OEL STEL (mg/m ³)	15 mg/m ³
メキシコ	OEL STEL (ppm)	6 ppm
米国 - ACGIH	ACGIH TWA (ppm)	3 ppm
米国 - ACGIH	ACGIH STEL (ppm)	6 ppm
米国 - OSHA	OSHA PEL (TWA) (mg/m ³)	6 mg/m ³
米国 - OSHA	OSHA PEL (TWA) (ppm)	3 ppm
米国 - NIOSH	NIOSH REL (TWA) (mg/m ³)	8 mg/m ³
米国 - NIOSH	NIOSH REL (TWA) (ppm)	3 ppm
米国 - NIOSH	NIOSH REL (STEL) (mg/m ³)	15 mg/m ³
米国 - NIOSH	NIOSH REL (STEL) (ppm)	6 ppm
米国 - IDLH	米国 IDLH (ppm)	30 ppm
アルバータ州	OEL STEL (mg/m ³)	15 mg/m ³
アルバータ州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
アルバータ州	OEL TWA (mg/m ³)	7.5 mg/m ³
アルバータ州	OEL TWA (ppm)	3 ppm
ブリティッシュコロンビア州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
ブリティッシュコロンビア州	OEL TWA (ppm)	3 ppm
マニトバ州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
マニトバ州	OEL TWA (ppm)	3 ppm
ニューブランズウィック州	OEL STEL (mg/m ³)	15 mg/m ³
ニューブランズウィック州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
ニューブランズウィック州	OEL TWA (mg/m ³)	7.5 mg/m ³
ニューブランズウィック州	OEL TWA (ppm)	3 ppm
ニューファンドランド・ラブラドール州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
ニューファンドランド・ラブラドール州	OEL TWA (ppm)	3 ppm
ノバスコシア州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
ノバスコシア州	OEL TWA (ppm)	3 ppm
ヌナブト準州	OEL STEL (mg/m ³)	15 mg/m ³
ヌナブト準州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
ヌナブト準州	OEL TWA (mg/m ³)	7.5 mg/m ³
ヌナブト準州	OEL TWA (ppm)	3 ppm
ノースウェスト準州	OEL STEL (mg/m ³)	15 mg/m ³
ノースウェスト準州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
ノースウェスト準州	OEL TWA (mg/m ³)	7.5 mg/m ³
ノースウェスト準州	OEL TWA (ppm)	3 ppm
オンタリオ州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
オンタリオ州	OEL TWA (ppm)	3 ppm
プリンスエドワードアイランド州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
プリンスエドワードアイランド州	OEL TWA (ppm)	3 ppm
ケベック州	VECD (mg/m ³)	15 mg/m ³
ケベック州	VECD (ppm)	6 ppm
ケベック州	VEMP (mg/m ³)	7.5 mg/m ³
ケベック州	VEMP (ppm)	3 ppm
サスカチュワン州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
サスカチュワン州	OEL TWA (ppm)	3 ppm
ユーコン準州	OEL STEL (mg/m ³)	12 mg/m ³
ユーコン準州	OEL STEL (ppm)	6 ppm
ユーコン準州	OEL TWA (mg/m ³)	6 mg/m ³
ユーコン準州	OEL TWA (ppm)	3 ppm

8.2. 暴露防止

適切な技術的コントロール

: 暴露の潜在的な場所にある場所に隣接して、緊急眼洗浄噴水と安全シャワーを利用できる必要がある。狭い場所においては特に、十分な換気を確保すること。国や地方自治体のすべての法規制を満たしていることを確認すること。

個人用保護具

: 保護手袋。保護眼鏡。保護衣。換気が不十分な場合：呼吸用保護具を着用すること。



Valsure® Enzymatic Cleaner

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77、No. 58/2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

保護衣の素材。	: 化学耐性素材および織物。
手の保護具	: 化学耐性がある保護手袋を装着すること。
眼の保護具	: 化学保護ゴーグル。
皮膚と身体の保護具	: 適切な保護衣を着用すること。
呼吸用保護具	: 暴露限界を超える場合や刺激が生じた場合は、NIOSHが認可した呼吸用保護具を着用すること。
消費者暴露防止	: 使用中は飲食も喫煙もしないこと。

セクション 9：物理的および化学的性質

9.1. 基本的な物理的および化学的性質に関する情報

物理的状态	: 液体
外観	: 透明な、無色～黄色の液体
臭気	: 情報なし
臭気閾値	: 情報なし
pH	: 7～9
蒸発速度	: 情報なし
融点	: 情報なし
氷点	: 情報なし
沸点	: 情報なし
引火点	: 情報なし
自動着火温度	: 情報なし
熱分解温度	: 情報なし
可燃性（固体、気体）	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
20 °C での相対蒸気密度	: 情報なし
比重	: 1.0357 g/ml
溶解性	: 完全溶解
分配係数：n-オクタノール/水	: 情報なし
粘性	: 情報なし
爆発データ – 機械的衝撃感度	: 機械的衝撃による爆発の危険は予測されていない。
爆発データ – 静電放電感度	: 静電放電による爆発の危険は予測されていない。

9.2. その他の情報

その他の追加情報なし

セクション 10：安定性および反応性

10.1. 反応性：

通常の条件の下では危険反応は起こらない。

10.2. 化学安定性

通常条件下では安定である。

10.3. 危険反応の可能性：

危険有害な重合は起こらない。

10.4. 避けるべき条件：

直射日光。極度に高いまたは低い温度。避けるべき物質。粉じん形成。

10.5. 避けるべき物質：

強酸。強塩基。強酸化剤。

10.6. 危険な分解生成物：

酸化炭素（CO、CO₂）。窒素酸化物。亜硝酸ガス。毒性の煙霧。アルカリ属。ハロゲン族。イソシアン酸塩。

セクション 11：有害性情報

11.1. 毒性効果に関する情報

急性毒性：分類できない

Valsure® Enzymatic Cleaner	
LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg
クエン酸 (77-92-9)	
LD50 経口 ラット	5400 mg/kg
LD50 皮膚 ラット	> 2000 mg/kg
C9-C11 アルコールエトキシレート (68439-46-3)	
LD50 経口 ラット	1400 mg/kg

Valsure[®] Enzymatic Cleaner

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77、No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

LD50 皮膚 ラット	> 2 g/kg
サブチリシン (蛋白質分解酵素) (9014-01-01)	
LD50 経口 ラット	1.8 g/kg
エタノールアミン (141-43-5)	
LD50 経口 ラット	1720 mg/kg
LD50 皮膚 ウサギ	2.46~2.83 ml/kg
ATE 値 (皮膚)	1,100.00 mg/kg 体重
ATE 値 (気体)	4,500.00 ppmV/4 時間
ATE 値 (蒸気)	11.00 mg/l/4 時間
ATE 値 (粉じん/ミスト)	1.50 mg/l/4 時間

皮膚腐食性/刺激性：皮膚刺激。

pH：7~9

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：強い眼刺激。

pH：7~9

呼吸器または皮膚の感作：吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ。

生殖細胞変異原性：分類できない

催奇形性：情報なし

発がん性：分類できない

生殖毒性：分類できない

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)：分類できない

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)：分類できない

吸引性呼吸器有害性：分類できない

吸入した場合の症状/損傷：吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ。

皮膚に付着した場合の症状/損傷：皮膚刺激。

眼に入った場合の症状/損傷：強い眼刺激。

飲み込んだ場合の症状/損傷：飲み込むとおそらく有害であるか、悪影響を及ぼすおそれ。

慢性症状：通常の使用条件下では予測されない。

セクション 12：環境影響情報

12.1. 毒性

生態毒性 - 全般：水生生物に有害。長期継続的影響により水生生物に有害。

クエン酸 (77-92-9)	
LC50 魚 1	1516 mg/l (暴露時間：96 時間 - 種：ブルーギル [止水])
サブチリシン (蛋白質分解酵素) (9014-01-01)	
LC50 魚 1	14.6 mg/l
EC50 ミジンコ 1	0.306 mg/l
ErC50 (藻類)	0.513 (0.513~1.48) mg/l
NOEC 魚類慢性	2 mg/l
エタノールアミン (141-43-5)	
LC50 魚 1	227 mg/l (暴露時間：96 時間 - 種：ファットヘッドミノ [流水])
EC50 ミジンコ 1	65 mg/l (暴露時間：48 時間 - 種：オオミジンコ)
LC50 魚 2	3684 mg/l (暴露時間：96 時間 - 種：ゼブラダニオ [止水])

12.2. 残留性と分解性

Valsure[®] Enzymatic Cleaner	
残留性と分解性	本製剤で使われている界面活性剤は、洗浄剤に関する規則 (EC) No. 648/2004 で規定された生分解性基準に準拠 (適合) している。本表明を裏付けるデータは、加盟国の所轄官庁が管理しており、加盟国の要請または界面活性剤製造元の要請により提供される。

クエン酸 (77-92-9)	
残留性と分解性	水中で容易に生物分解可能。

12.3. 生体内蓄積能

Valsure[®] Enzymatic Cleaner	
生体内蓄積能	確立されていない。

クエン酸 (77-92-9)	
オクタノール/水分分配係数 (Log Pow)	-1.72 (20 °C で)

エタノールアミン (141-43-5)	
オクタノール/水分分配係数 (Log Pow)	-1.91 (25 °C で)

12.4. 土壌移動性

その他の追加情報なし

Valsure® Enzymatic Cleaner

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77、No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

12.5. その他の有害な影響

その他の情報 : 環境への放出を避けること。

セクション 13 : 廃棄上の注意

13.1. 廃棄物処理方法

汚水処理の推奨方法 : 本物質は水生環境有害性である。下水道と水路から遠ざけること。
廃棄物処理の推奨方法 : 廃棄物は国や地方自治体の規制および国際規制に従って処理すること。

セクション 14 : 輸送情報

14.1. TDG の規制

輸送については規制なし
ICAO/IATA/IMDG/DOT の規制に従う

14.2. 国連番号 輸送については規制なし

14.3. 国連出荷名 輸送については規制なし

14.4. その他の追加情報 輸送については規制なし

海上輸送 輸送については規制なし
航空輸送 輸送については規制なし

セクション 15 : 適用法令

15.1. 米国連邦法

Valsure® Enzymatic Cleaner	
SARA セクション 311/312 危険物クラス	即時 (急性) 健康有害性
クエン酸 (77-92-9)	
米国 TSCA (有害物質規制法) 目録に記載	
C9-C11 アルコールエトキシレート (68439-46-3)	
米国 TSCA (有害物質規制法) 目録に記載	
サブチリシン (蛋白質分解酵素) (9014-01-01)	
米国 TSCA (有害物質規制法) 目録に記載	
エタノールアミン (141-43-5)	
米国 TSCA (有害物質規制法) 目録に記載	

15.2. 米国州法

1,2-プロピレングリコール (57-55-6)	
米国 - ニュージャージー州 - 知る権利有害物質リスト	
米国 - ペンシルバニア州 - RTK (知る権利) リスト	
エタノールアミン (141-43-5)	
米国 - マサチューセッツ州 - 知る権利リスト	
米国 - ニュージャージー州 - 知る権利有害物質リスト	
米国 - ペンシルバニア州 - RTK (知る権利) リスト	

15.3. カナダ規制

クエン酸 (77-92-9)	
カナダ DSL (国内物質リスト) に記載	
カナダ IDL (成分開示リスト) に記載	
C9-C11 アルコールエトキシレート (68439-46-3)	
カナダ DSL (国内物質リスト) に記載	
サブチリシン (蛋白質分解酵素) (9014-01-01)	
カナダ DSL (国内物質リスト) に記載	
エタノールアミン (141-43-5)	
カナダ DSL (国内物質リスト) に記載	
カナダ IDL (成分開示リスト) に記載	

この製品は、危険品規制 (HPR) の危険度に従った基準で分類されていると SDS は、HPR が必要とする情報がすべて含まれています。

セクション 16 : その他の情報

改訂日 : 10/15/2018
その他の情報 : 本文書は、米国 OSHA 危険有害性周知基準 29 CFR 1910.1200 の安全性データシート (SDS) 要件に従って作成された。

Valsure[®] Enzymatic Cleaner

安全性データシート

米国連邦官報/Vol. 77、No. 58 /2012年3月26日月曜日/規則と規制に準拠

GHS フレーズの全文：

急性毒性 4 (皮膚)	急性毒性 (皮膚) 区分 4
急性毒性 4 (吸入)	急性毒性 (吸入) 区分 4
急性毒性 4 (経口)	急性毒性 (経口) 区分 4
水生急性 1	水生環境有害性 - 急性有害性 区分 1
水生急性 3	水生環境有害性 - 急性有害性 区分 3
水生慢性 1	水生環境有害性 - 慢性毒性、区分 1
水生慢性 3	水生環境有害性 - 慢性毒性、区分 3
可燃性粉じん	可燃性粉じん
眼の損傷 1	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 1
眼刺激 2A	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2A
可燃液体 4	可燃性液体 区分 4
呼吸器感受性 1	呼吸器感作 区分 1
皮膚腐食性 1B	皮膚腐食性/刺激性 区分 1B
皮膚刺激 2	皮膚腐食性/刺激性 区分 2
STOT SE 3	特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 区分 3
H227	可燃性液体
H302	飲み込むと有害
H312	皮膚に接触すると有害
H314	重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
H315	皮膚刺激
H318	重篤な眼の損傷
H319	強い眼刺激
H332	吸入すると有害
H334	吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ
H335	呼吸器への刺激のおそれ
H400	水生生物に非常に強い毒性
H402	水生生物に有害
H410	長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性
H412	長期継続的影響により水生生物に有害

NFPA の定める健康への危険性

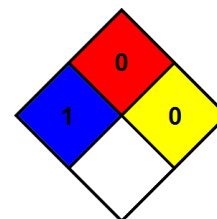
: 1 - 暴露によって、(治療しない場合) ごく軽度の後遺障害を伴う刺激を起こしうる。

NFPA の定める火災の危険性

: 0 - 燃焼しない物質。

NFPA の定める反応性

: 0 - 炎にさらされる状況も含めて通常は安定で、水と反応しない。



ここでの情報は当社の現在の知識に基づいており、健康、安全性および環境要件のみを目的とした本製品についての説明を意図している。したがって、本製品の具体的な特性を保証するものと解釈することはできない。

SDS NA, Mex GHS